「動物愛護」についてのアンケート結果

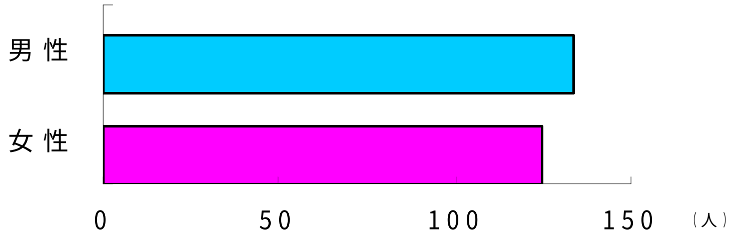
【実施期間】平成 18 年(2006 年) ９月
【対 象 者】県政モニター（３００人）
【回 答 数】２５９人(回収率：86.3 %)
【担当課室】生活衛生課 食の安全推進室
【調査目的】 近年、動物愛護意識の高まりとともに、動物を家族の一員または人生のパートナーとして、愛情を注ぐ人が増加しています。
その一方で安易に動物を飼い始め、飼いきれなくなって捨てることによる生態系への悪影響や、不適正な動物飼育による人への危害・近隣への迷惑行為も顕在化しています。
そこで、県では皆様の動物愛護に関する考えを調査させていただき、今後の動物行政に反映していきたいと考え、この調査を実施しました。

【回答者（人)】

	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代 以上	計
男性	１１	１０	１１	２３	４３	３６	１３４ / 51.7 %
女性	１４	４２	２７	２７	１３	２	１２５ / 48.3 %
計	２５ 9.7 %	５２ 20.1 %	３８ 14.7 %	５０ 19.3 %	５６ 21.6 %	３８ 14.7 %	２５９人

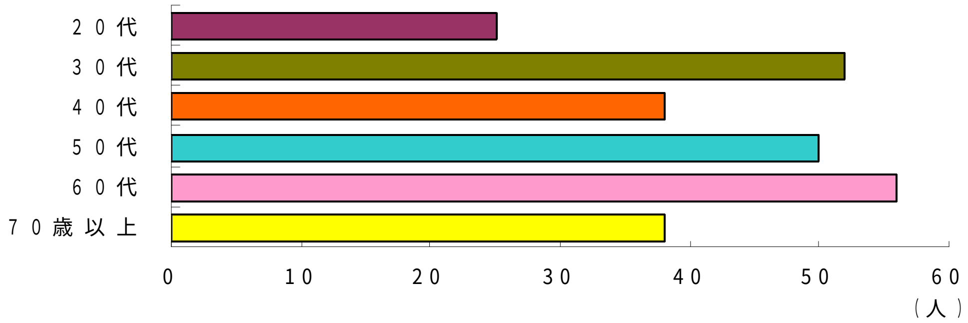
問１　あなたの性別を教えてください。

男性　　　　１３４名（５２．１%）
女性　　　　１２５名（４８．３%）



問２　あなたの年齢を教えてください。

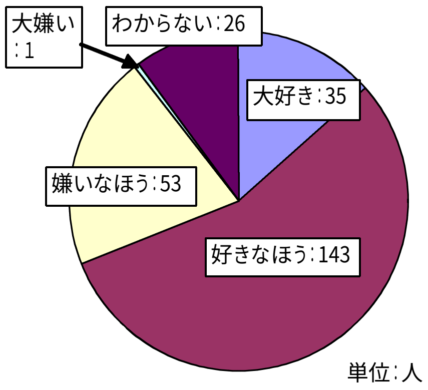
２０歳代	２５名（　９．７％）
３０歳代	５２名（２０．２％）
４０歳代	３６名（１４．０％）
５０歳代	５０名（１９．５％）
６０歳代	５６名（２１．８％）
７０歳以上	３８名（１４．８％）



問３　あなたは動物が好きなほうですか、嫌いなほうですか。（○は一つだけ）

大好き	３５名（１３．６％）
好きなほう	１４３名（５５．４％）
嫌いなほう	５３名（２０．５％）
大嫌い	１名（　０．４％）
わからない	２６名（１０．１％）

※「大好き・好きな方」をあわせると６９％
「嫌いな方・大嫌い」をあわせると２１％
「わからない」には「どちらでもない」を含む。



問４　あなたが好きな動物、嫌いな動物を三つまでお書きください。

好きな動物　犬　１８２名　ねこ　９１名
うさぎ　３１名　馬　２４名　ハムスター　１０名
鳥、小鳥、鳥類　５３名　熱帯魚、金魚、魚類　３５名

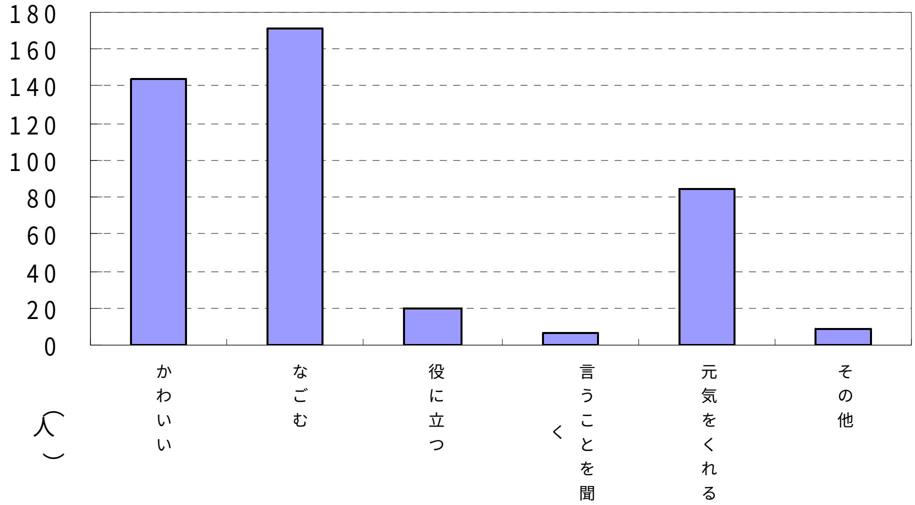
嫌いな動物　ねこ７６名　ヘビ　７４名　ハ虫類　４６名
犬　２９名　ねずみ　２４名　サル　２０名
カラス、ハト　１９名　猪、熊、鹿、有害鳥獣　２１名
虫、クモ、ムカデ、ゴキブリ　２０名

問５　あなたが動物を好きな理由、嫌いな理由をお聞かせください。
（○は三つまで）

好きな理由

かわいいから	１４４名
心がなごむから	１７１名
人間の役に立つから	２０名
人間の言うことをよく聞くから	７名
元気をくれるから	８４名
その他	９名

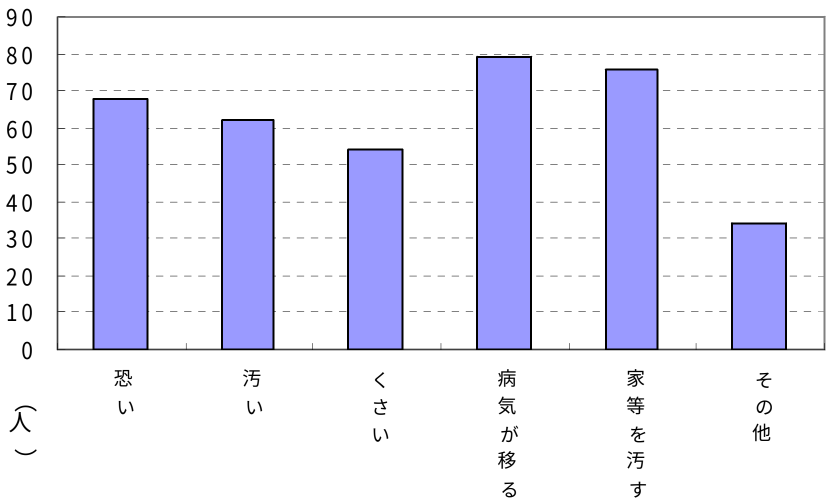
無条件になついてくれる、心が通い合う、
話しかけたくなる、癒される、子どもが好きだから、
いろいろなことを学ぶ生きた教材　　　　　等



嫌いな理由

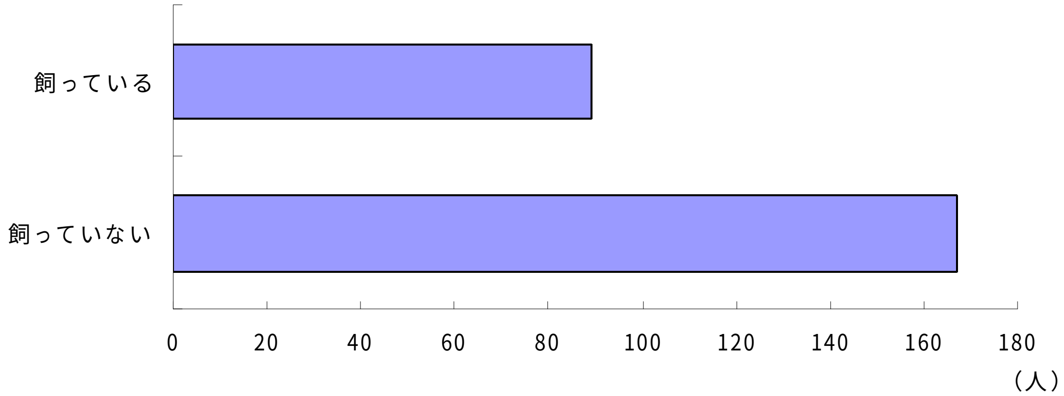
恐いから	６８名
汚いから	６２名
くさいから	５４名
病気が移るものがあるから	７９名
家や庭を汚すから	７６名
その他	３４名

外観が嫌い、気持ち悪い（虫、爬虫類等）	９名
世話が大変	３名
家に入って食べ物を盗む、畑を荒らす	３名
なんとなく嫌い	３名
咬むから、危害を加えるから	３名
飼い主のマナーが悪いから嫌いになる	２名
うるさい	１名
死を経験したから	１名
生活に必要ない	１名
動物と人間は別	１名　等



問６　あなたは動物を飼っていますか？

飼っている　　　８９名（３４．８%）
飼っていない　１６７名（６５．２%）



問７　あなたはどんな動物を飼っていますか？
または、どんな動物を飼ってみたいですか？（複数回答）

飼っている：
犬（５５名）ねこ（１９名）ウサギ、ハムスター（１名）　小鳥類（５名）
魚類［熱帯魚、金魚、鯉、メダカ］（２１名）カメ（１名）　カブトムシ（１名）

飼いたい：
犬（７５名）ねこ（２２名）ウサギ、ハムスター（１３名）　小鳥類（１６名）
その他ほ乳類（４名）　ハ虫類（１名）　魚類（１９名）　その他（２名）

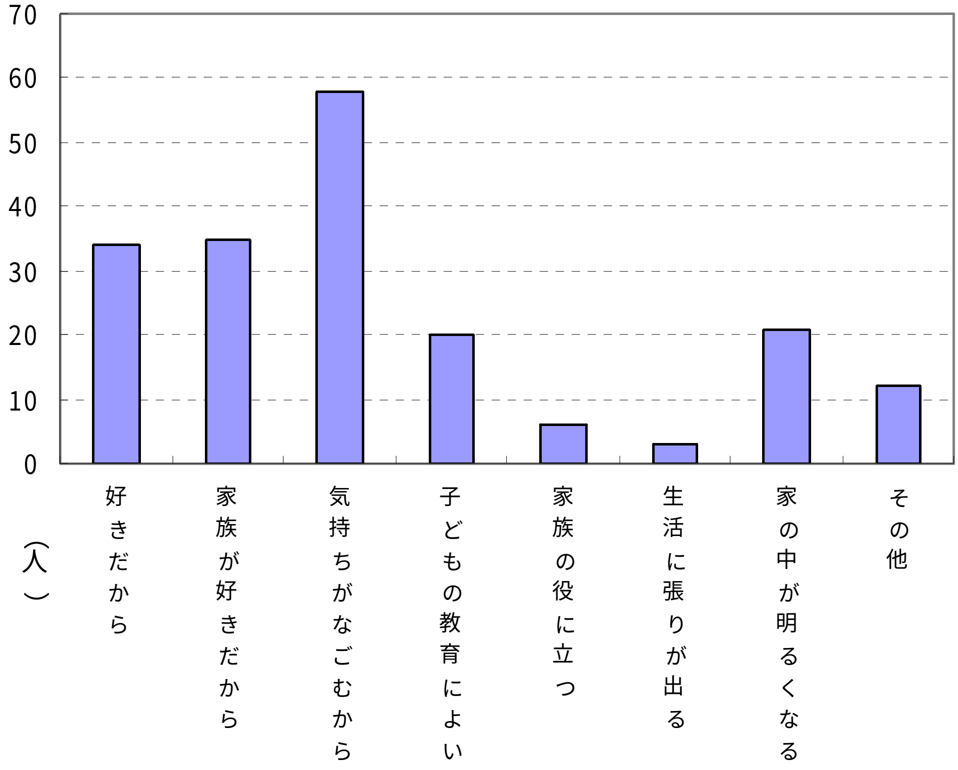
飼いたくない：７２名（２８．０%）

問８　あなたが動物を飼っている、または飼っていない理由をお聞かせください。（○は三つまで）

※　飼っている理由

好きだから	３４名
家族が好きだから	３５名
気持ちがなごむ、いやされるから	５８名
子どもの情操教育によいから	２０名
家族の役に立つから	６名
生活に張りが出るから	３名
家の中が明るくなるから	２１名
その他	１２名

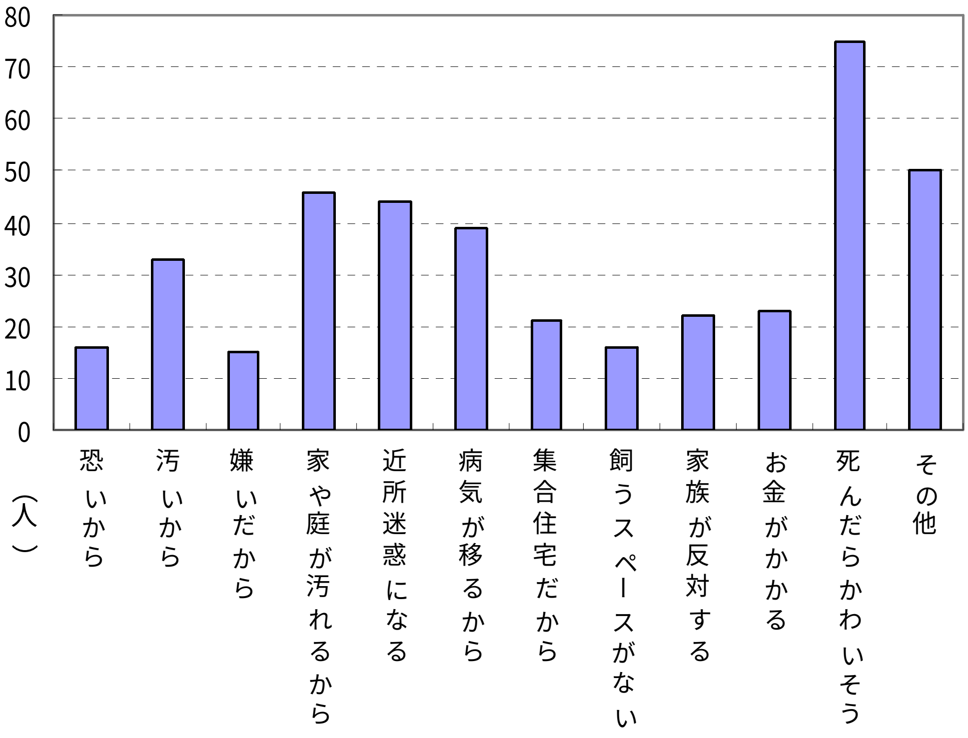
生活が規則的になる	1名
子どもが置いていったから仕方なく	3名
子どもに命の大切さ、自然科学を教えるため	2名
迷い込んできたから	1名
いきがかり上、やむを得ず	2名
話し相手のため、子どものかわり	2名
番犬のため	1名



※　飼っていない理由

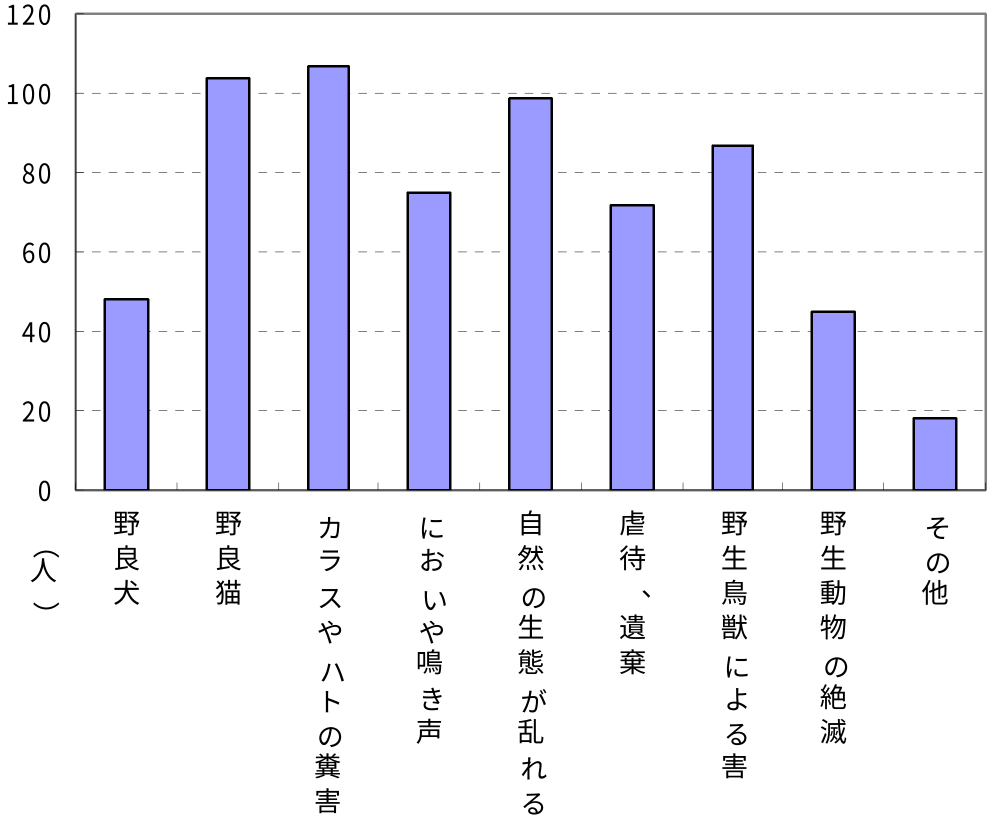
こわいから	１６名
汚いから	３３名
きらいだから	１５名
家や庭が汚れるから	４６名
近所迷惑になるから	４４名
病気が移るから	３９名
集合住宅に住んでいるから	２１名
十分なスペースがないから	１６名
家族が反対するから	２２名
お金がかかるから	２３名
死んだらかわいそうだから	７５名
その他	４９名

世話が大変・世話が十分にできないから	２２名
手間がかかる・時間がないから	5名
子どもが小さい・子育てが忙しいから	4名
飼っていた犬が死んだ・別れがつらいから	4名
高齢のため	3名
飼う自信がない・飼う資格がない	3名
家を留守にできないから	2名
ぜんそく等、病気があるから	2名
共働きで日中不在だから	2名
他にしたいことがあるから	1名
責任が伴うから	1名
束縛するのがかわいそうだから	1名
飼う必要性を感じない	1名



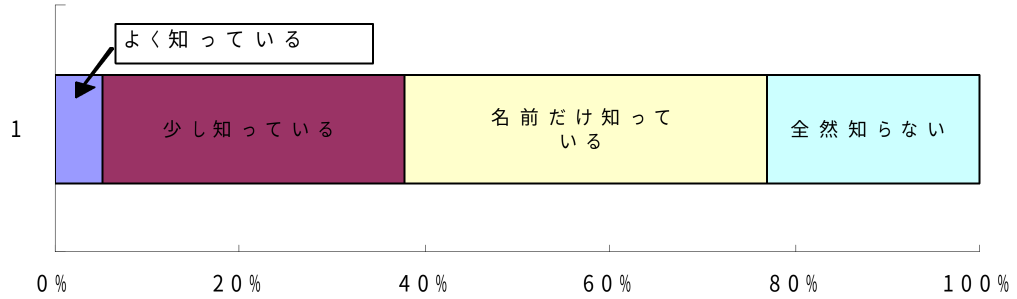
問９　動物によるトラブルや問題で早期に解決が必要と思われるものは、次のどれですか？（○は三つまで）

野良犬が増えて、人に危害を及ぼすおそれがある	４８名
野良ねこが増えて、人に迷惑をかけている	１０２名
カラスやハトなどの、糞害が増加している	１０６名
動物を安易に飼うことにより、においや鳴き声で近隣に迷惑がかかる	７４名
動物を安易に捨てることにより、自然の生態が乱される	９９名
動物を捨てたり、虐待する人がいるので、動物がかわいそう	７１名
シカや猿などの野生動物が増えすぎて人間に害を及ぼしている	８７名
自然が破壊され、野生動物が絶滅の危機にある	４５名
その他	１７名
有害な動物による被害・カラスが畑を荒らす	２名
犬ねこの放し飼い、糞害、悪臭	６名
飼い主のマナーを啓発すべき	３名
野生鳥獣を飼わない・輸入しない	２名
野生動物の住みやすい環境を整える	２名
竹生島のカワウ対策	２名



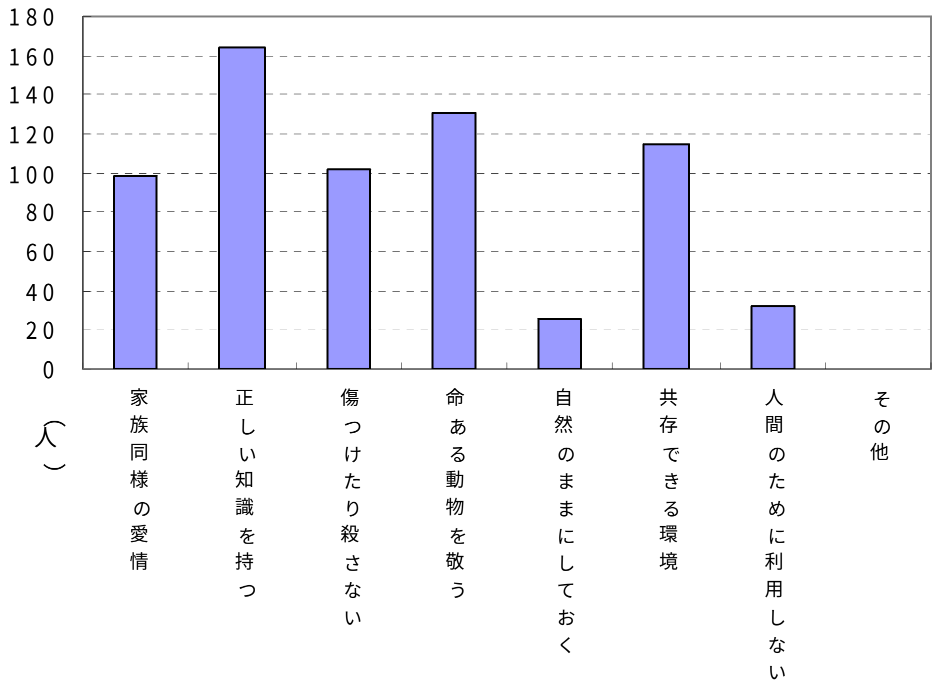
問１０　あなたは動物愛護管理法をご存知ですか？

よく知っている	１３名
少し知っている	８０名
名前だけは聞いたことがある	９７名
全然知らない	５７名



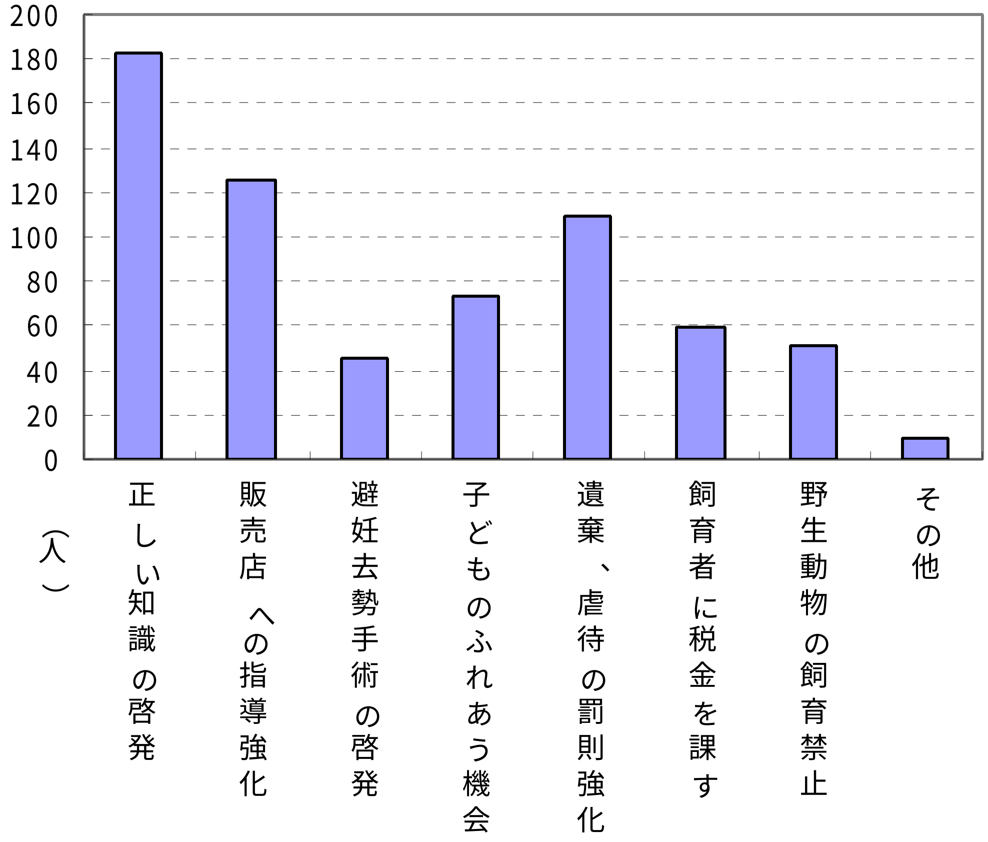
問１１　あなたは「動物愛護」とは何をすることだとお考えですか？（○は三つまで）

動物を飼うとき、家族同様に愛情を持ち、かわいがること	９８名
動物に接するとき、取り扱うときに正しい知識を持つこと	１６３名
動物を傷つけたり、むやみに殺したりしないこと	１０１名
動物を命あるものとして敬うこと	１３０名
動物を安易に飼わず、自然のままの状態にしておくこと	２６名
動物と人間が共存できるような環境を整えること	１１４名
動物を人間のために利用したり殺したりしないこと	３２名
その他	０名



問１２　「動物愛護」を推進するために、行政は何をすべきと思われますか？（○は三つまで）

動物に対する、正しい知識を啓発する	１８１名
動物の販売店等に対する、指導を強化する。	１２６名
動物を飼う人に、避妊・去勢手術を啓発する	４４名
子どもが、動物とふれあう機会を増やす	７３名
動物を捨てたり虐待する人に対する、罰則を強化する	１０８名
動物を飼う人に責任を持たせるため、税金を課す	５９名
野生動物をペットとして飼うことを禁止する	５１名
その他	９名
動物を飼う人に責任を持たせる　１名	
外来種の輸入は絶対禁止　１名	
犬ねこの繁殖を許可制にする　１名	
飼育者の住所氏名を登録する　１名	
終生飼育を指導する　１名	
野生動物の住みやすい環境を作る　１名	
学校でたくさん動物を飼う　１名	



問１３　最後に、問６で「飼っている」と答えた方にお尋ねします。
あなたは自分のペット（動物）に次のことを行っていますか？
（○はいくつでも）

飼い犬の登録と狂犬病予防注射	４８名／５５名（８７．３%）
飼い犬に鑑札装着	２３名／５５名（４１．８%）
迷子札・名札等の装着	１１名／８８名（１２．５%）
避妊・去勢手術の実施	２５名／８８名（２８．４%）
健康管理（ワクチンや寄生虫薬の投与）	４３名／８８名（４８．９%）
迷惑をかけないよう、しつけの実施	５０名／８８名（５６．８%）
その他	９名
魚なので特に何もしていない	３名
ねこの室内飼育をしている	４名
犬を室内飼育しているので特に何もしていない	１名

日頃動物行政に対して思っていること。

○　ねこの問題で困っている　……………　１１名

○　動物を飼う人は責任を持ち、終生飼養すべきである。　‥‥　３２名

○　飼い主のマナーをもっと向上させるべきである。　‥‥‥‥‥　２９名

○　危険な動物や野生動物を飼育することを規制すべき　‥‥‥　２２名

○　野生動物や、有害鳥獣による環境被害対策をすべきである。‥　１６名

○　最近の動物愛護は過剰になっているのではないか。　‥‥‥　２３名

○　ペットを飼うことは子どもの教育に大変有効である。　‥‥‥　１３名

○　その他、動物愛護や行政全般に対するご意見